

## ■ シクロケム

(株)シクロケム(本社・兵庫県神戸市)では、CoQ<sub>10</sub>を包接化したCoQ<sub>10</sub>包接体を展開する。包接体とはCoQ<sub>10</sub>など安定性が弱い成分を環状オリゴ糖のγ-シクロデキストリンで包接・混練体とすること。これにより、CoQ<sub>10</sub>の場合、溶解速度ならび血漿中CoQ<sub>10</sub>濃度を飛躍的に高める効果があるという。同時に常温で光や酸素に弱く、吸収率が低いといわれるCoQ<sub>10</sub>の弱点を補う効果も望めるという。同社のCoQ<sub>10</sub>の含有量は20%。「包接体〇ミリ含有」とのみ表示するとCoQ<sub>10</sub>の含有量と誤認されるおそれがあるため、顧客に対して「CoQ<sub>10</sub>(20%)包接体」あるいは、実際のCoQ<sub>10</sub>含有量を表示してもらうようにしている。しかし、包接体の知名度の上昇とともに、「当社から購入していないいくつかの会社が表示を偽った製品を販売する事例も出てきている。一方で、包接体を正しく認識し、包接体含有サプリメントを製造しているメーカー数も徐々に増えてきている。

同社では独自にCoQ<sub>10</sub>「包接体」を用い、様々なエビデンス効果の検証に努める。